

「水桜会だより」2025 春号

ご挨拶

水桜会会長 内田 暖(S45 高)

早春の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、水桜会活動にご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。最近では気候変動も激しく、経済状況もインフレとなりおまけに巨大地震の危険が迫っているといわれております。しかしながら、コロナウィルス感染拡大防止で人間関係を構築するうえで障害となった対面での会話の制限がされた数年前に比べたら、数段心地よく感じられます。

4月のオール学習院での水桜会総会も、昨年同様対面で開催できそうです。相変わらず酒類及び飲食の制限はあるかもしれませんが、もう人数制限などの制限はなくなることを期待するところです。

現在、古いプールが抱えている問題点は多数あります。しかしながら今年は3月1日より使用可能なように学校に早期の準備をお願いし、不具合などがあっても時間的に対応できるように余裕を持って日程を組んでもらえました。通年使用可能な屋内プールが費用的にも、スペース的にも難しいことであることは十分理解できますが、いずれ立派な屋内プールが目白キャンパスに建設されるように引き続きお願いしていく所存でおります。

今年は、学習院水泳部が創部90周年を迎えるにあたり、記念行事を企画しております。五部対抗も例年以上に盛り上げたいと考えておりますので、会員の皆様方の協力をお願いする次第です。

2025年度 総会のご案内 (会場：西2号館204)

第37回「オール学習院の集い」において、総会を開催いたします。昨年と同じ会場です。総会終了後、同会場にて懇親会を行います。(ささやかですが、軽食をご用意いたします。) ご都合のつく方は是非ご参加いただき、忌憚のないご意見をお願いいたします。

日時：2025年4月13日(日) 10:30～

会場：西2号館204

水桜会事務局 渡邊 マリ (S48 女高)

水泳部創部90周年記念行事を開催します

学習院水泳部は2025年に創部90周年を迎えます。この節目を祝うとともに、先輩方が築き上げてきた伝統を振り返り、部の未来を共に考える機会として、90周年記念行事を開催いたします。

当日は、来賓のご挨拶、歴史の振り返り、OB・OGのスピーチ、現役部員の活動報告、懇親の場などを予定しています。ぜひご参加いただき、交流を深めながら水泳部の新たな一歩を共に支えていただければ幸いです。 ※詳細は、追って夏号にてお知らせします。

実行委員 矢島 嗣朗 (H07 大 po)

水桜会公式 LINE アカウントを開設、是非ご登録ください！

水桜会公式 LINE

2024 年より、水桜会公式 LINE を開設しました。OB・OG の皆様には学生当時を思い出してもらおうと同時に、現役との接点・交流を持つきっかけに活用してもらいたいと期待して発信していきますので、ご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

阿部 稔彦 (H13 大 po)



五部対抗水泳大会 報告

※2025 年度開催の詳細については夏号にてお知らせ予定。



昨年 8 月 25 日（日）に開催された「五部対抗水泳大会」は、大盛況のうちに幕を閉じました。特に「30 秒レース」（25M を 30 秒ちょうどで泳ぐ）は白熱し、優勝者には 1 万円分のスターバックスチケットが贈られ、大きな盛り上がりを見せました。水球では現役 VS OB のガチンコ対決が繰り広げられ、激闘の末、現役チームが勝利し、歓声が響き渡りました。競技の合間には世代を超えた交流が広がり、新旧の絆がより深まる貴重な時間となりました。笑顔と熱気に包まれた一日を締めくくるように、最後は健闘を称え合いながら記念撮影を行い、大会は感動的なフィナーレを迎えました。来年の開催が待ち遠しくなる、素晴らしい大会となりました。

矢島 嗣朗 (H07 大 po)

大学水球部門

水球部門では、12 月より室内プールを持つ他校へ週 5 日ペースで出稽古を実施しています。この 1 月からは、渡辺君に変わり、昨年卒業の立花君をヘッドに、日体大出身の小林君を技術コーチに迎え、新体制で今シーズンに臨んでいます。

水球のルールが改正され、コートサイズが 30m から 25m に、攻撃時間が 30 秒から 25 秒、コーナーも 20 秒から 15 秒へと短縮されるなど、これまで以上に攻守のスピードや得点機会の増大等によりエキサイティングな試合が展開されることとなります。

今期からは、日本選手権が 6 月に前倒しで実施される（海外所属選手の出場機会創出でレベルアップ）ことに伴い、春のリーグ戦も例年より早く 5 月上旬から開始されます。幸い目白プールは、学校の協力もあり 3 月 1 日にはプール開きを行なうことが出来る予定であり、合宿も 3 月・5 月に目白で実施することとしています。今期の目標である「国際武道大に勝つ（セレクション未実施校での No.1）」に向けて、部員一同、日々精進を重ねていく所存です。

水桜会 OB・OG の皆様方におかれましては、引き続き変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

水球部門監督 石川 正孝 (S55 大 po)

大学競泳部門

本年も冬季期間の練習は男子中高等科、ルネサンス早稲田のプールをお借りして行っており、男子部森本先生をはじめ、関係者の皆様には日頃の感謝の気持ちを込めて、厚く御礼申し上げます。

今年も昨年に引き続き、2月7日から10日に福島県で合宿を行いました。郡山しんきん開成山プールで練習させていただきました。泳ぎこみからレース水着を着て普段の練習では出し切れない様なスピード練習を実施しております。

今夏に向けて最大限の爆発力を発揮できることを期待しております。関東学生選手権まであと半年、大会の密度も高まり、部員たちのモチベーションも上昇していくことでしょう。

8月の関東学生選手権はもちろんのこと、そこまでも春季、夏季のレースがある為、これからの練習はより一層レースに向けたものになります。選手達の結果に興味を持っていただければ幸いです。夏の終わりに満足の笑みを浮かべる選手を願い・応援いただければと思います。

競泳部門コーチ 村田 陽甫 (H26 大 sw)

男子部水泳部

令和6年度の中等科水泳部は13名の新入部員を迎え、総勢33名でスタートしました。初戦となった6月の成城学園戦は勝利し、連勝記録を16に伸ばしました。また、7月と9月の東京都大会には多くの部員が出場することができました。8月には夏合宿を実施することができ、福島県棚倉で充実した練習を行うことができました。8月末の筑波大附属戦は、残念ながら昨年と同じ点差で惜敗となりましたが、3年生の引退試合となった11月の青山学院戦は勝利を収めることができました。

高等科水泳部は、8月の中旬と11月の下旬に強化練習を行い、普段の練習に加えて技術や持久力の向上に努めてきました。強化練習では、OBの方々が作成してくださったメニューのもと、各自の課題に集中しながら取り組みました。その成果もあり、直近の2月に行われた東京都ジュニア短水路記録会および高体連短水路記録会では、多くの部員が自己ベストを更新することができました。現在は附属戦に向けて、さらなる泳力向上を目指し、練習に励んでおります。

水桜会の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

男子部コーチ 福田 慎之佑 (大学競泳)

女子部水泳部

2024年夏季の活動報告をさせていただきます。7/13-14、都中学は制限タイムが厳しく5名の出場にとどまり、戦績も残念ながら全国、関東大会出場には及ばぬ結果になりました。

8/7-11は合宿を実施。高三5名も参加。附属戦で引退せず、可能性を追求すべく競技を継続する流れが確立されつつあります。その5名を含め、8/15-16、高等科は東京アクアティクスセンターでの十六校対抗水上競技大会(短水路)へ出場。高三も含めベストを更新、決勝進出者も多く、女子総合4位と昨年より一つ順位を上げました(過去最高順位タイ)。高三の絆の深さを実感できた良い大会となりました。運営委員会、役員をお手伝い頂きました女子部OGの皆様、ありがとうございました。

8/20の新宿区民大会には中等科が出場し、総合優勝を果たしました。中等科はその後8/28の附属戦に臨み、フリーリレー、メドレーリレー2つは取られたものの総合得点は102対93となんとか逃げ切り、総合優勝を果たしました。皆様には引き続きご支援の程、よろしくお願い致します。

女子部コーチ 時谷 一滋 (S61 高男)

会員だより ※OB・OGからのメッセージを紹介します。

加瀬 衣知子 (H01 大 sw) ～大学女子水泳部の思い出～

それ迄余り運動する事無く過ごし泳力も無い自分が、大学の4年間水泳部に在籍できましたのは先輩方の御指導と寛大さでのびのびと過ごさせて頂けたお陰と思います。同期と女子部プールの帰りに啜る“レタスラーメン”、先輩方に差し入れ頂く“松蔵のスイートポテト”も励みな中、一年生の夏には体重が10キロ程落ちていたのはマイペースながら自分なりに頑張っていたのではないかと思います。

そして当時大学に赴任された元好(後に本間姓)三和子先生(1984年ロス五輪シクロナイズドスイミング銅メダルを2つ獲得)にコーチ頂く機会を得、貴重な経験談も部活の中でお話下さいました。

(私の記憶の言葉表現ご了承下さい)大会前、メダルへの重圧と猛練習で心身共に追い詰められ、水中で気絶したこともあったそうです。その後、「プロセスこそが大事。結果はついてくる」と思えたことで不安を乗り越えられた、と。自分には程遠い世界での御話ですが、当時とても感じ入りました。

そして来年還暦の今の自分にも勇気を頂ける御言葉だと、改めて思った次第です。

物故者(敬称略)

川口 晃生(S44 大 po)2025. 1. 17 小里 勝也(S55 高男)2024. 4. 29 吉田 二郎(H01 大 po)2024. 7. 11
ご冥福をお祈り申し上げます。

年会費納入のお願い

水桜会の活動に引き続きご支援ご協力をお願いいたします。収支詳細は総会資料をご参照ください。

<2025年度年会費納入のお願い> 男女共通 10,000円 (大学卒業後5年は5,000円)

- 自動引落の方 : 2025年5月下旬にみずほ銀行より引き落とし
- 自動引落以外の方 : 2026年1月末日までに以下へ振込

みずほ銀行 店番 532 (九段支店) 普通 2134557 水桜会

ゆうちょ銀行 店番 019 (〇一九店) 当座 0654842 学習院水桜会

会計 小池 純子 (H12 大 sw) 090-7413-4382 / 藤川 いつき (H18 大 sw) 090-6047-4751

桜友会ホームページに、「総会議事録」「水桜会だより」「現役レポート」「特別寄稿」等を掲載

※こちらのQRコードよりご覧いただけます。

水桜会 HP



<水桜会事務局>

渡邊 マリ(S48 女高)・新井 智子(H11 大 sw)

〒158-0081 東京都世田谷区深沢 8-14-21

電話 070-5451-9148(渡邊)

e-mail mrwtnb0109@md.point.ne.jp